

# < 社会 解答・解説編 >

1 エ

**解説** Iのグラフは、人口とエネルギーの消費量をあらわしたもの。北中アメリカやヨーロッパ、アジアなどの地域は工業が発展しているため、縦軸のエネルギーの消費量の数値が高くなっている。IIのグラフは、人口と面積をあらわしたもの。中国、インドなど世界1・2位の人口をもつアジアは縦軸の人口の数値が高くなっている。いっぽう、面積のもっとも小さいオセアニアは、人口も少ないので数値が低い位置にある。

2 産業における変化：〈例〉工業化が進んだと考えられる。

根拠：〈例〉機械類の輸出総額に占める割合が2.2%から41.1%と約20倍になった。

**解説** 1982年の主な輸出品は、原油や石油、ガスや食料品であった。2002年には、機械類の他にも自動車や衣類、精密機械などの工業製品が増えたことから考える。

3 (1)イ  
(2)刀狩令

(3)ウ

(4)C→A→B→D

**解説** (1)まりさんが発表したのは室町時代。

(2)豊臣秀吉が出した。

(3)徳川家光は、江戸幕府3代将軍。参勤交代の制度や鎖国を完成させた。

(4)C(鎌倉時代)→A(室町時代)→B(安土桃山時代)→D(江戸時代)。

4 〈例〉政治の実権が主に[a]では(天皇や)貴族にあり、[b]では武士にあった。

**解説** 鎌倉・室町・江戸時代は、武士の棟梁が征夷大将軍に任命され幕府が開かれていた。

5 〈例〉一般国民が参加することによって、国民の意見が裁判に反映されるようにすること。

**解説** 現在の裁判制度には、えん罪や裁判の長期化などのさまざまな問題がある。そのため、さまざ

まな司法制度改革が行われるようになった。裁判の迅速化や新しい法律家の養成、それと国民の司法参加である裁判員制度の導入である。裁判員制度は、2009年実施予定。裁判員は裁判官と同じ権利をもって事実認定と量刑判断にあたる。

6 〈例〉男性のみの募集になっていること。

**解説** 男女雇用機会均等法により、募集や採用時の性別による差別は禁止されている。